

製品名: PAR4 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80653**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	36kDa

抗原情報

遺伝子名	PAR4
別名	PAWR
遺伝子 ID	5074.0
SwissProt ID	Q96IZ0
免疫原	大腸菌で発現した PAR4 (aa1-330) の精製された組み換え断片。

背景

前立腺アポトーシス応答 4 (Par4) は、38kD のタンパク質で、アポトーシスを起こしている前立腺腫瘍細胞で発現が上昇する遺伝子産物として同定されました。Par4 はロイシンジッパーとデスドメインを含むタンパク質で、栄養因子の除去、あるいは酸化・代謝刺

激への曝露によってアポトーシスを起こしているニューロンで発現レベルが上昇します。腰髄標本では Par4 の発現レベルが上昇することが報告されており、神経変性における役割が示唆されています。腫瘍抑制因子 WT1 は転写を抑制および活性化します。WT1 の二重転写活性の喪失および/または不均衡は、ウィルムス腫瘍の一因となる可能性があります。Par4 は WT1 と相互作用するタンパク質であり、転写抑制因子としても機能します。

研究分野

アポトーシス

画像データ

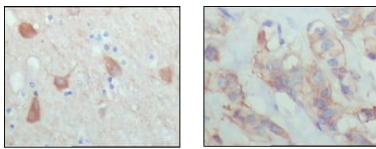
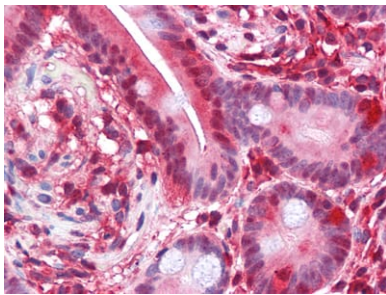


Figure 2: Immunohistochemical analysis of paraffin-embedded human brain and breast carcinoma, showing cytoplasmic and membrane localization with DAB staining using PAR4 antibody.

パラフィン包埋ヒト脳（左）および乳癌（右）の免疫組織化学分析。DAB 染色による PAR4 マウス mAb を使用して細胞質および膜の局在を示しています。



PAR4 マウス mAb を用いたパラフィン包埋ヒト小腸組織の免疫組織化学分析